

道内の感染状況等について

【令和3年6月10日】

主な指標の状況(全道)

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
全道 (6/9)	1006 床 ↓	36 床 ↓	5116 人 ↓	5.2% ↓	1408 人/週 (26.5人) ↓	0.55 ↓	31.2% ↓
道ステージ5基準 (国ステージⅣ)	900床	90床	1327人	10%	1327人/週 (25.0人)	増加	50%
道ステージ4基準 (国ステージⅢ)	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%

※()は10万人あたりの新規感染者数 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

特定措置区域の主な指標の状況

	監視体制	感染状況		
	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
札幌市 (6/9)	5.4% ↓	885 人/週 (45.3人) ↓	0.54 ↓	33.2% ↓
石狩振興局 (札幌市を除く) (6/9)	13.5% →	161 人/週 (38.1人) ↓	0.53 ↓	23.6% ↓
小樽市 (6/9)	3.3% ↓	32 人/週 (27.5人) ↓	0.86 ↓	31.3% ↓
旭川市 (6/9)	2.5% ↓	59 人/週 (17.5人) ↓	0.66 ↓	30.5% ↓

※()は10万人あたりの新規感染者数 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

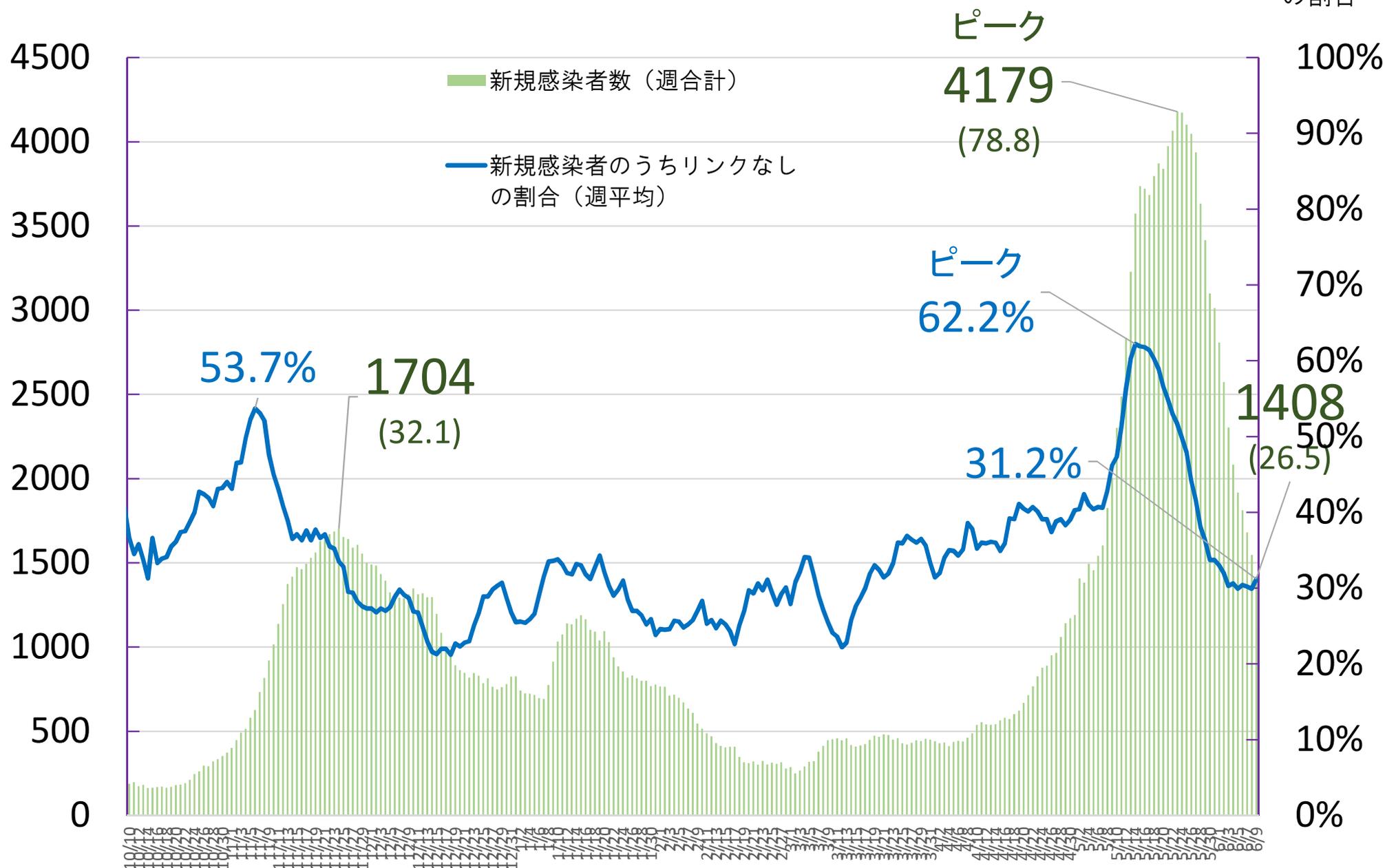
国の分科会提言で示された新たな指標(全道)

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染の状況		
	①医療の逼迫具合			②療養者数	③PCR陽性率	④新規陽性者数	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
全道 (6/9)	確保病床の使用率 50.8%	入院率 19.7%	確保病床の使用率 24.8%	96.4人	5.2%	26.5人	31.2%
【参考】 札幌市	87.1%	20.5%	38.0%	131.1人	5.4%	45.3人	33.2%
国 ステージⅣの指標	確保病床の使用率 50%以上	入院率 25%以下	確保病床の使用率 50%以上	30人 /10万人以上	10%以上	25人 /10万人/週以上	50%以上
国 ステージⅢの指標	確保病床の使用率 20%以上	入院率 40%以下	確保病床の使用率 20%以上	20人 /10万人以上	5%以上	15人 /10万人/週以上	50%以上

感染状況(全道)

新規感染数(人)

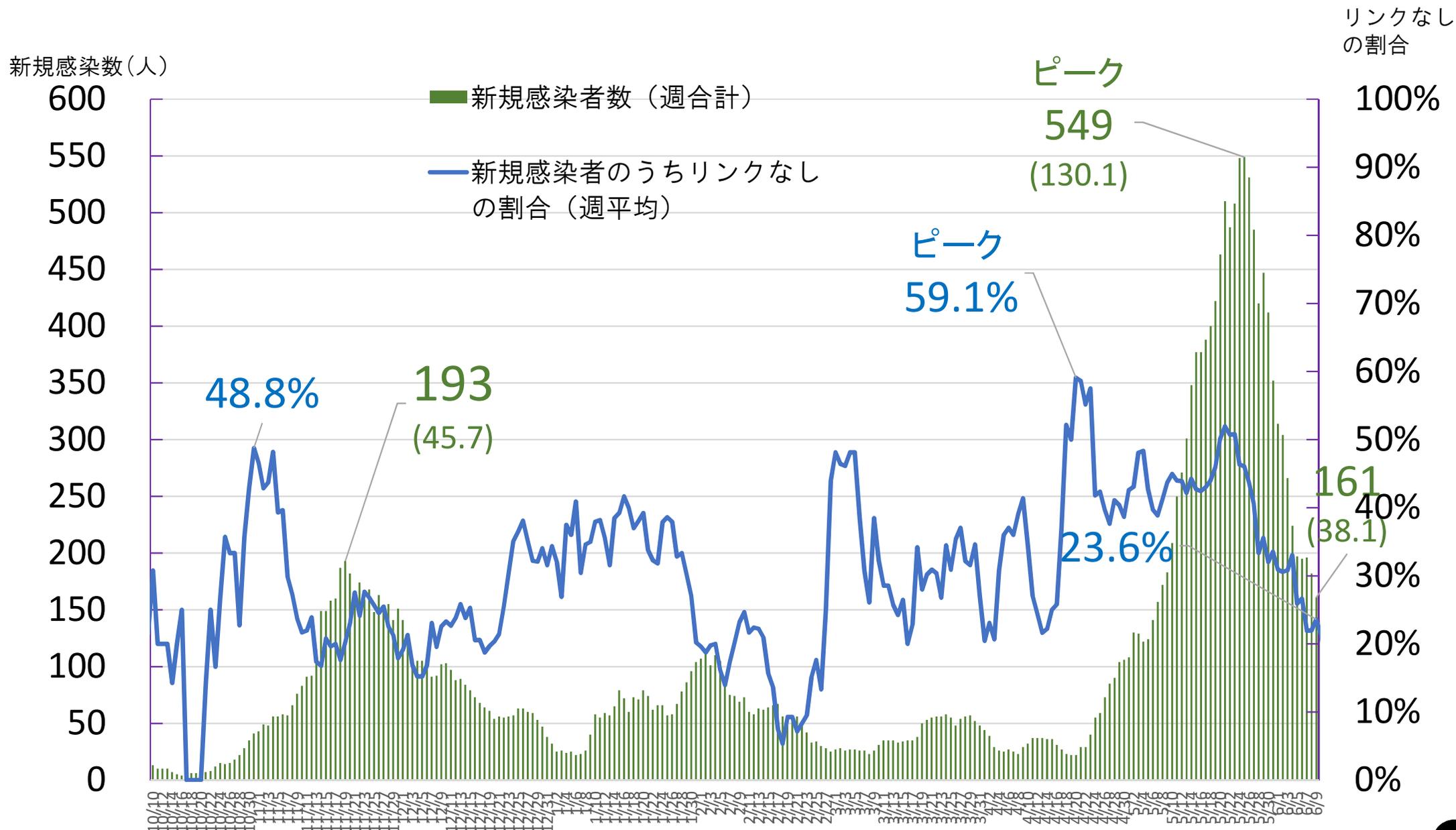
リンクなしの割合



()は10万人当たり人数

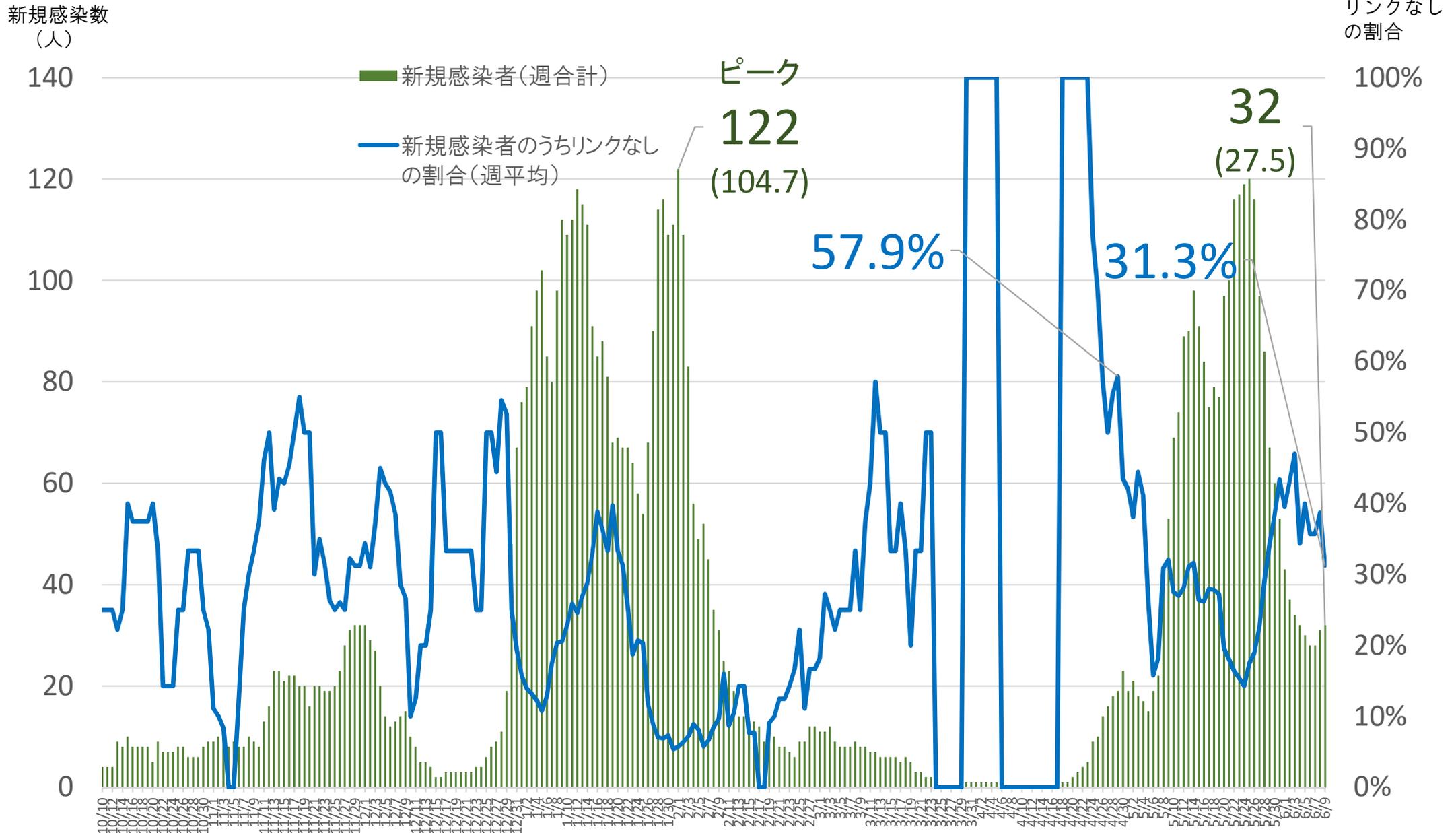


()は10万人当たり人数

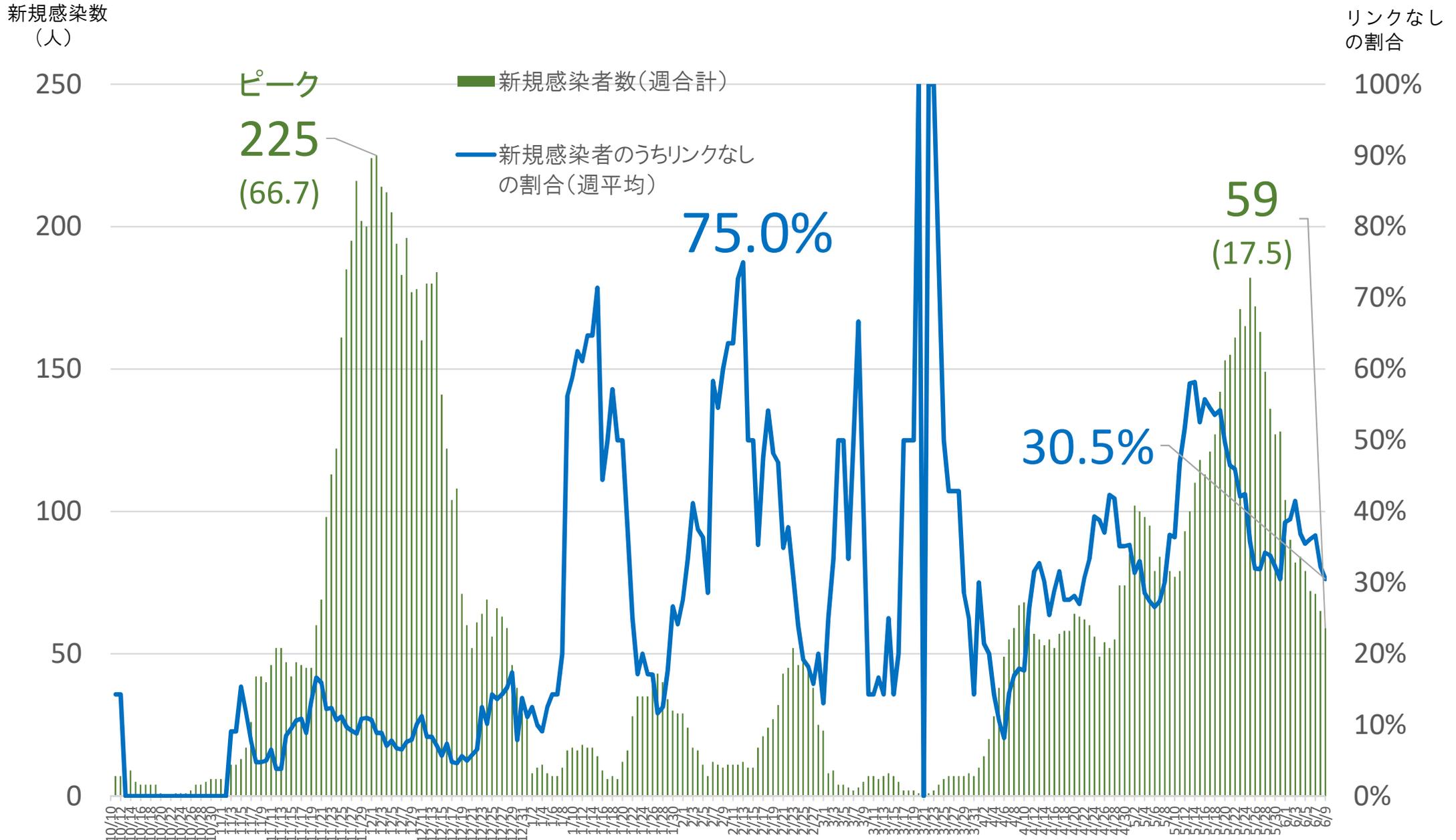


()は10万人当たり人数

小樽市の感染状況

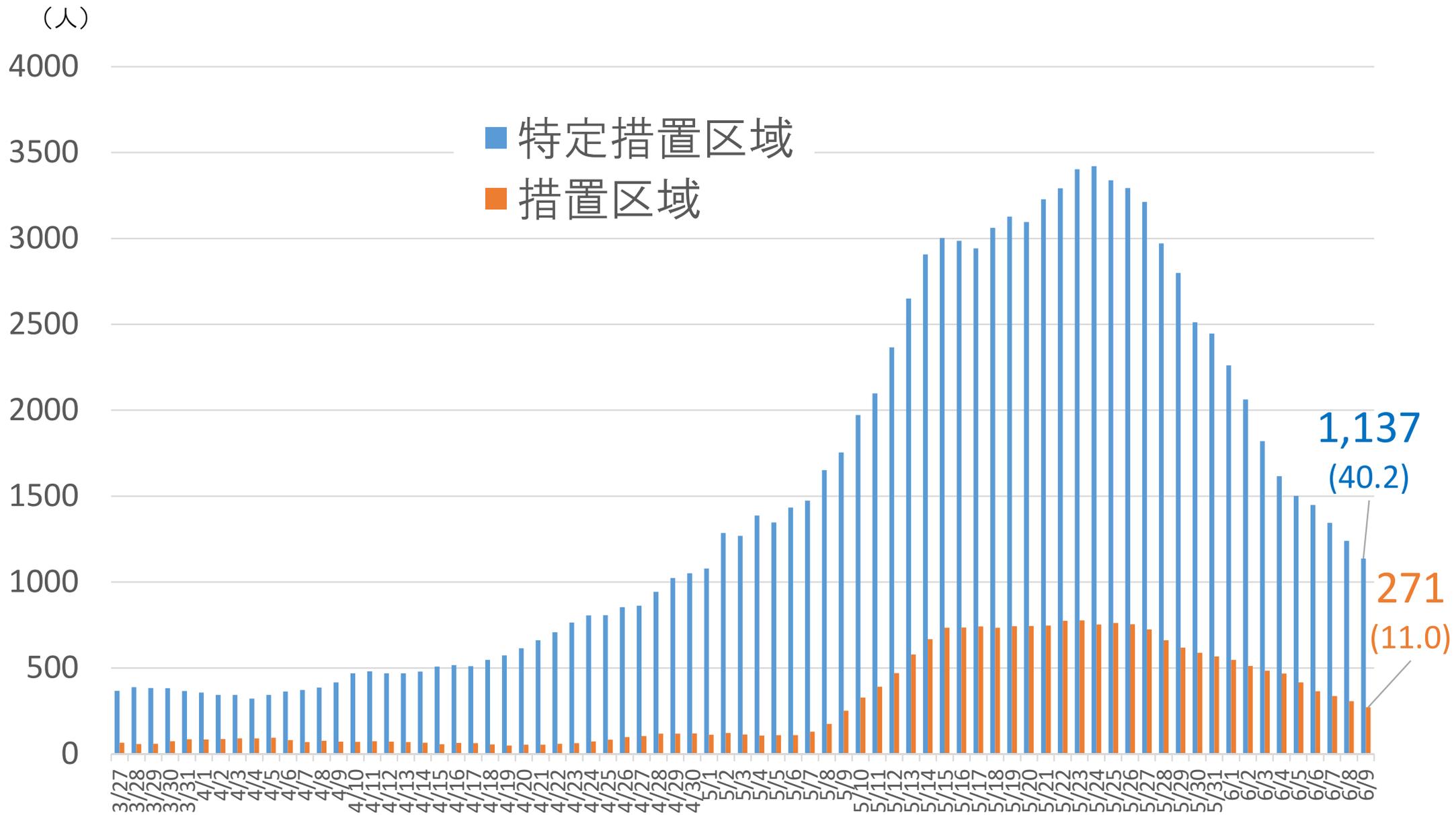


()は10万人当たり人数



()は10万人当たり人数

新規感染者数(特定措置区域／措置区域)



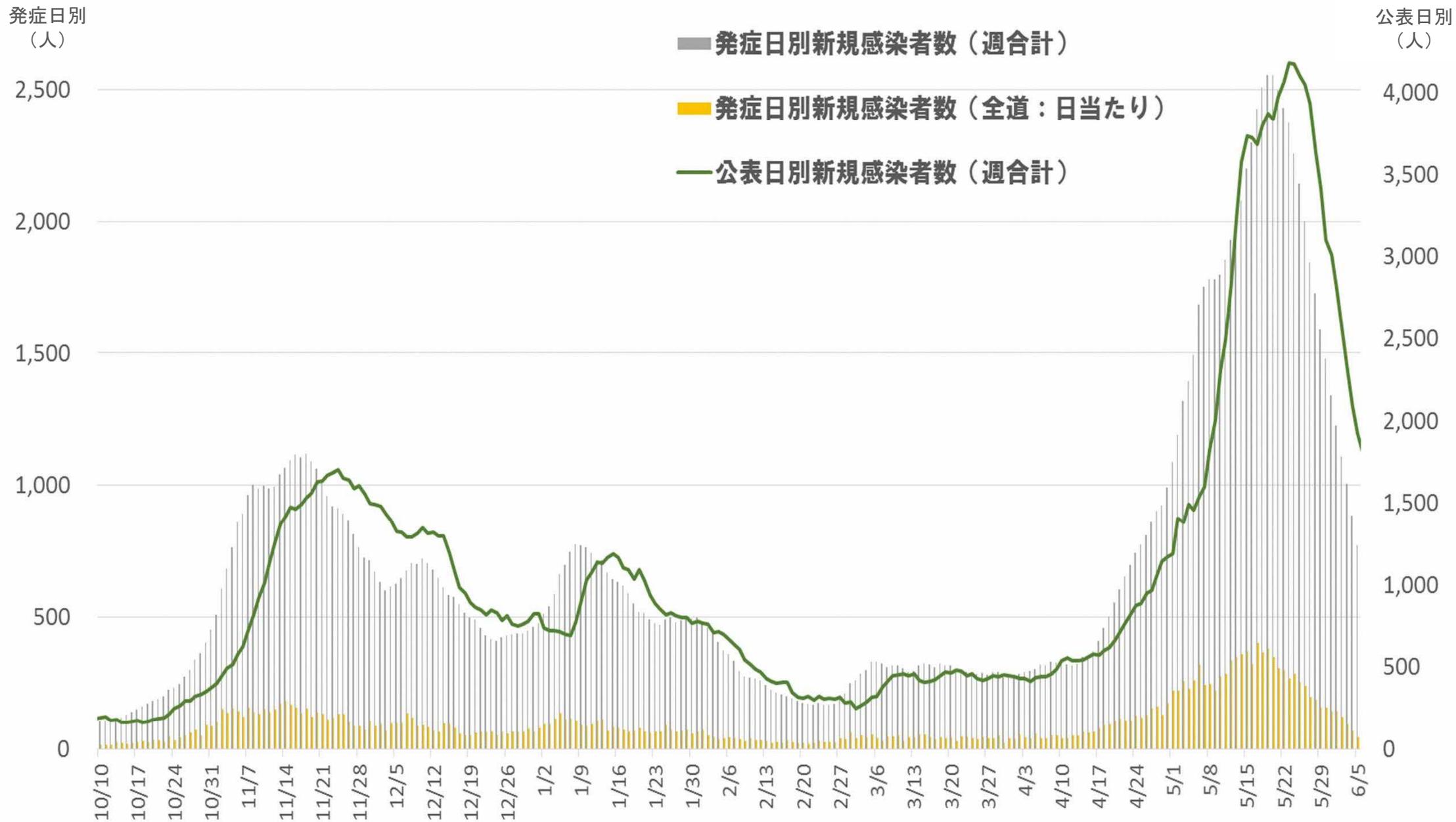
()は10万人当たり人数

地域別の感染状況

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	道外	合計
5/27 ～ 6/2	48	1,935	64	167	23	32	2	96	6	10	15	140	22	11	2	2,573
6/3 ～ 6/9	42	1,046	42	54	7	37	0	73	2	7	8	64	18	4	4	1,408

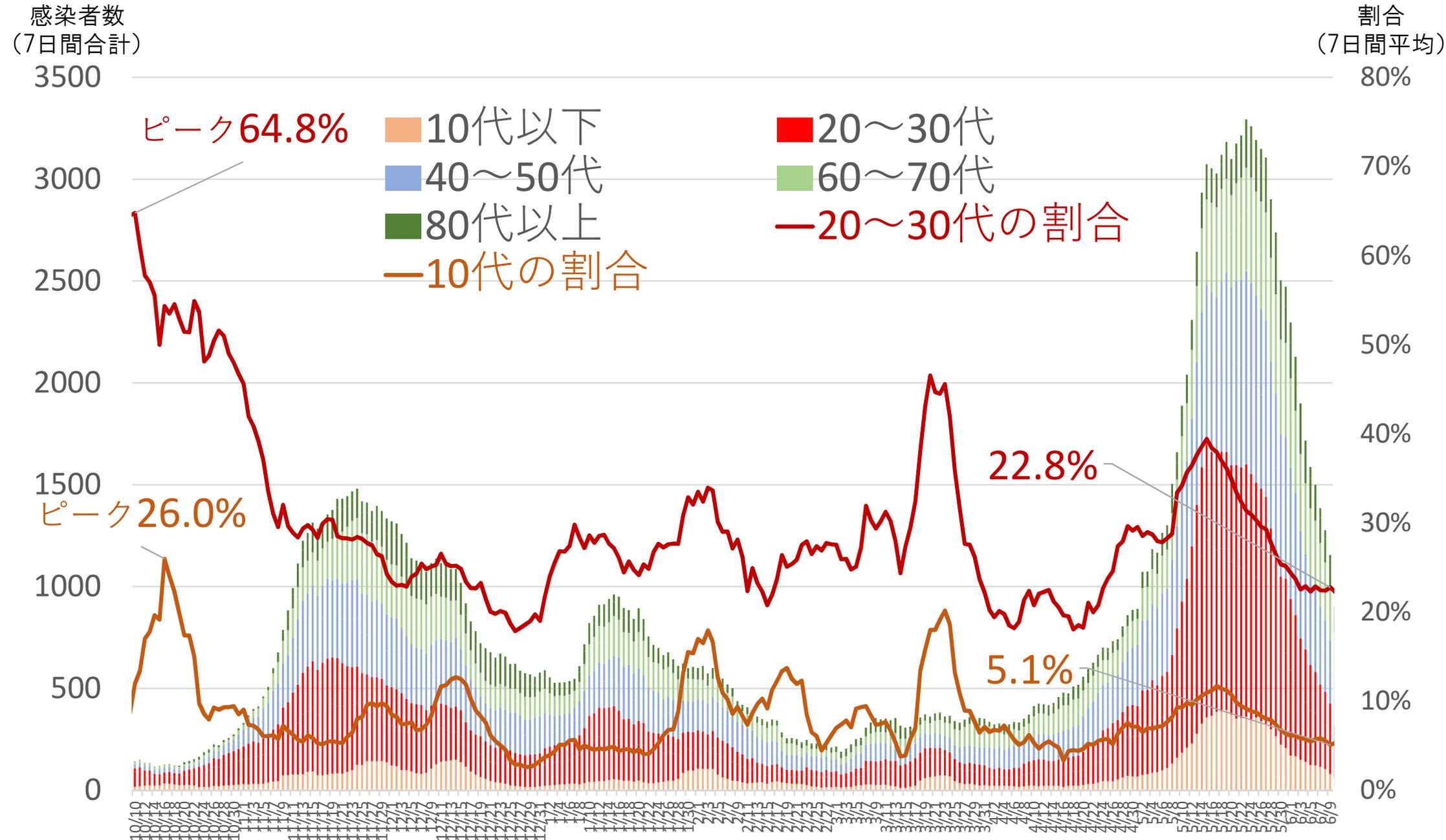
※「居住地」により整理。なお、各保健所設置市が居住地非公表として発表した者は、各振興局等に含めて計上。

発症日別～公表日別の新規感染者数(全道)



※発症日別新規感染者数については、調査に時間を要するため、数日前のデータとなる。
※無症状者及び発症日不明者があるため、発症日別と公表日別の公表人数が異なる。

年代別感染者数と20代～30代の割合(全道)

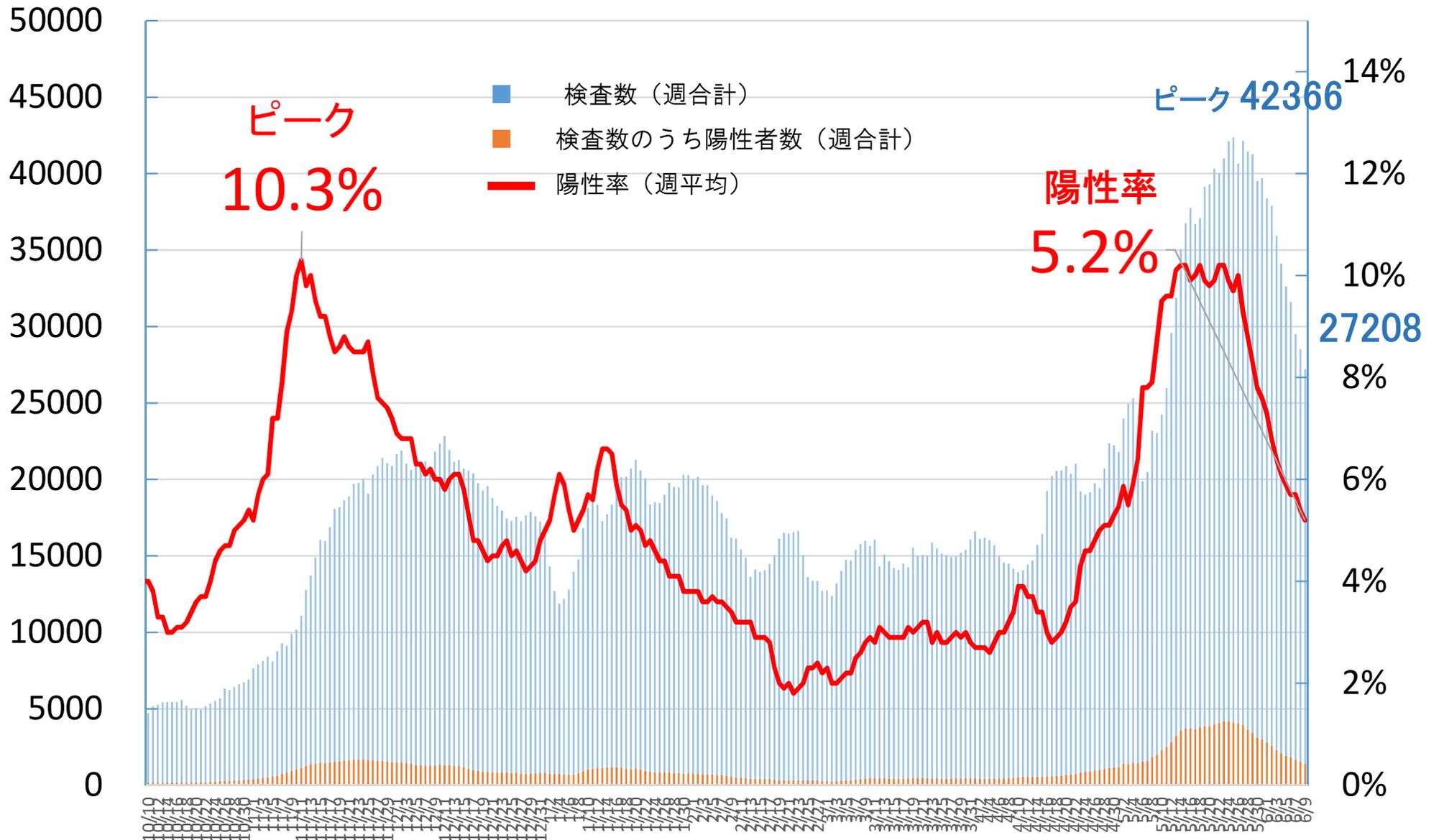


(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

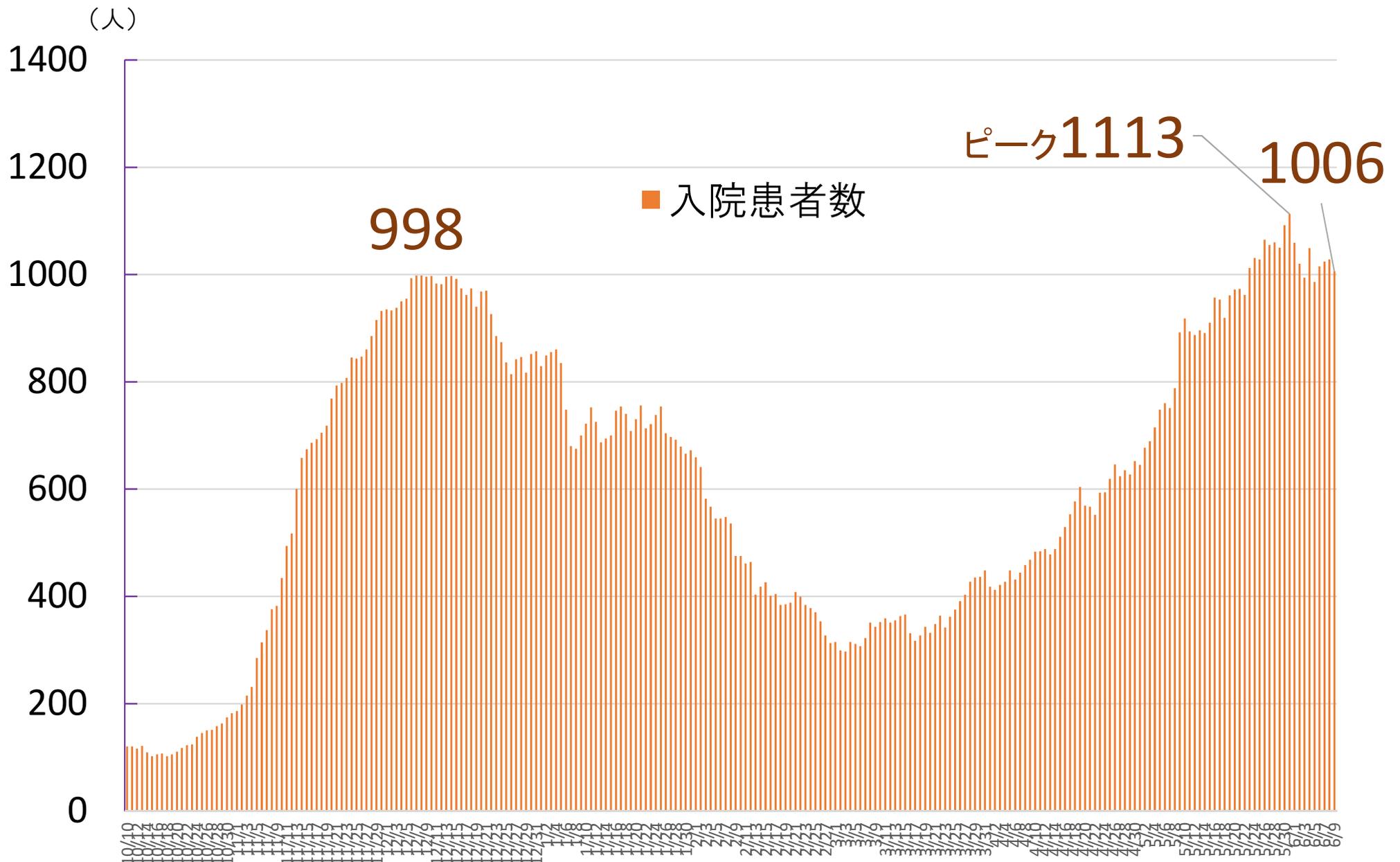
監視体制(陽性率と検査数)(全道)

検査数(人)

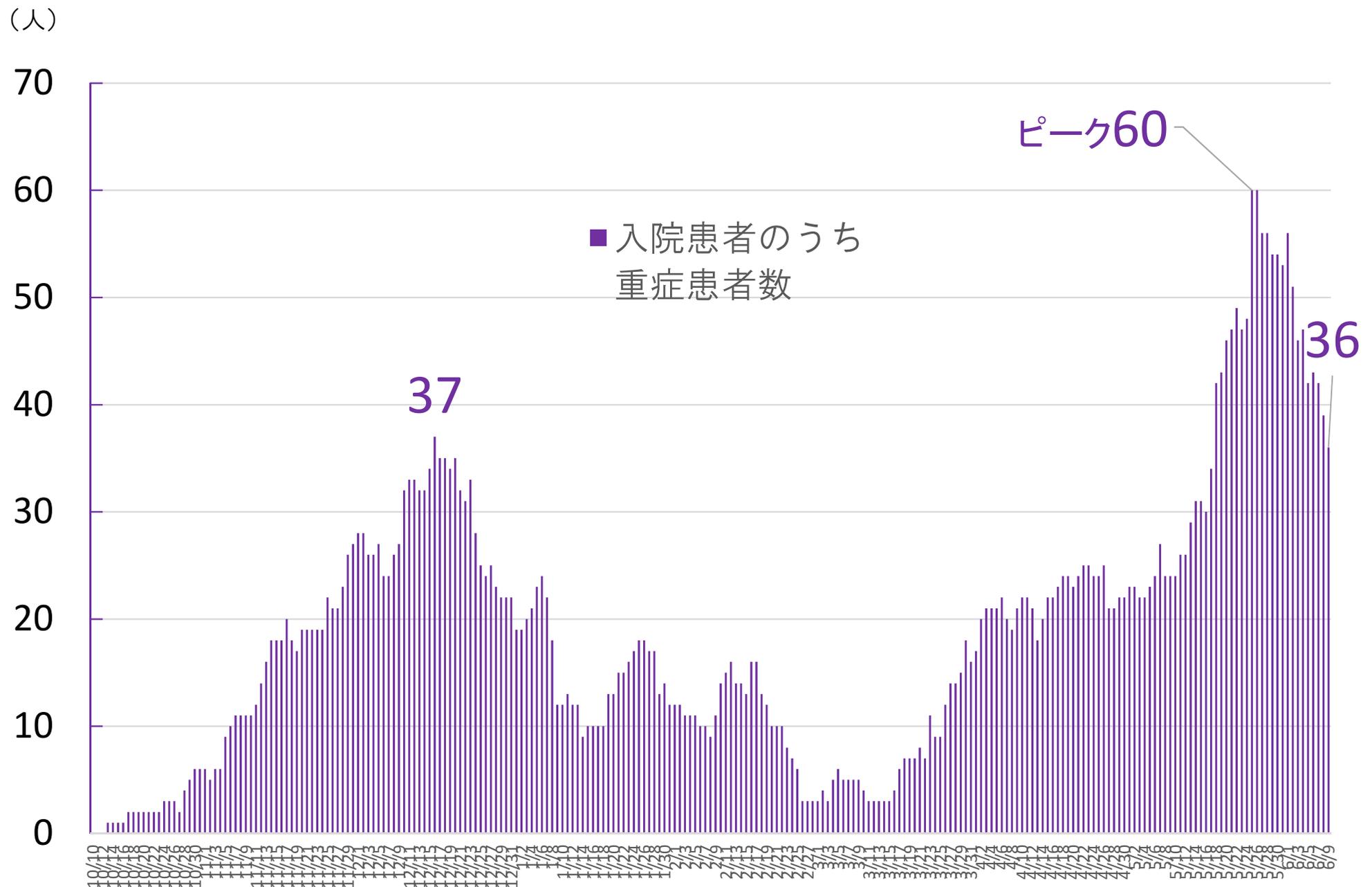
陽性率



医療提供体制等の負荷(病床全体)(全道)



医療提供体制等の負荷(重症者用病床)(全道)



集団感染の発生状況(全道)

	2月	3月	4月	5月	6月 (6/1~9)
医療施設 福祉施設	15件 (294人)	14件 (294人)	23件 (512人)	86件 (1701人)	14件 (115人)
事業所等	10件 (103人)	9件 (110人)	9件 (81人)	36件 (570人)	16件 (177人)
飲食店等	5件 (43人)	8件 (96人)	14件 (102人)	13件 (134人)	1件 (8人)
学校	3件 (33人)	5件 (84人)	7件 (113人)	23件 (228人)	6件 (59人)
合 計	33件 (473人)	36件 (584人)	53件 (808人)	158件 (2633人)	37件 (359人)

※「飲食店等」には、接待をとまなうもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

集団感染の発生状況(特定措置区域／それ以外)

	5/20～26		5/27～6/2		6/3～9	
	特定措置	それ以外	特定措置	それ以外	特定措置	それ以外
医療施設 福祉施設	30件 (621人)	6件 (127人)	10件 (141人)	7件 (190人)	11件 (79人)	—
事業所等	7件 (130人)	8件 (102人)	10件 (182人)	1件 (6人)	10件 (110人)	1件 (6人)
飲食店等	—	2件 (15人)	1件 (8人)	—	—	—
学校	5件 (36人)	4件 (38人)	3件 (36人)	1件 (10人)	1件 (9人)	2件 (11人)
合 計	42件 (787人)	20件 (282人)	24件 (367人)	9件 (206人)	22件 (198人)	3件 (17人)

※「飲食店等」には、接待をともなうもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率)

1 医療従事者等への接種状況

■ 6月9日現在 1回目接種終了： 207,578人 (102.7%)
2回目接種終了： 145,431人 (72.0%)

全国の状況

□ 6月9日時点 1回目接種終了： 5,096,352人 (106.2%)
2回目接種終了： 3,726,971人 (77.6%)

2 高齢者向け接種について

■ 6月9日現在 1回目接種終了： 378,993人 (22.9%)
2回目接種終了： 39,807人 (2.4%)

全国の状況

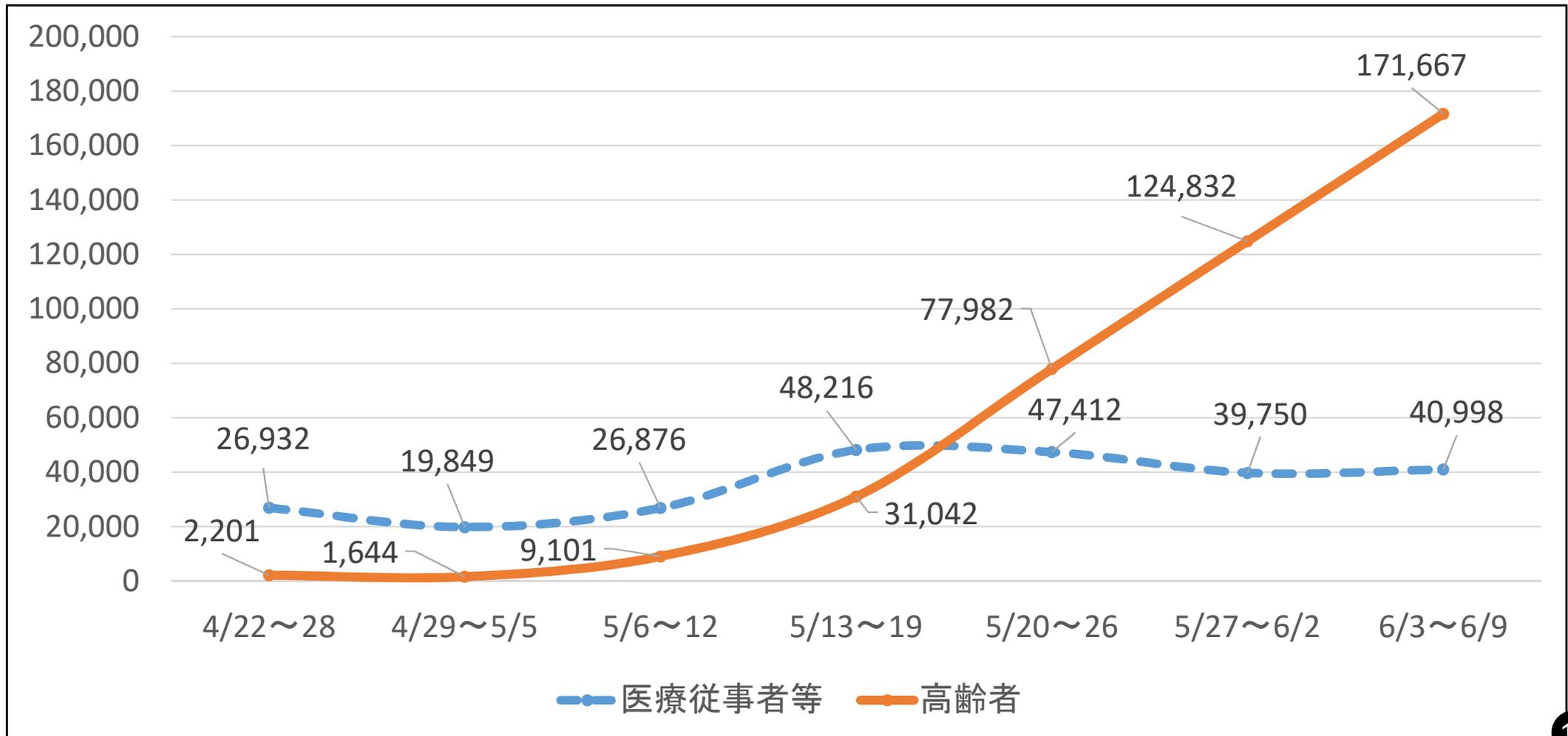
□ 6月9日時点 1回目接種終了： 11,560,289人 (32.1%)
2回目接種終了： 1,433,378人 (4.0%)

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種回数)

3 直近1週間における接種回数

■ 6月3日～6月9日：22万9,310回（一日平均：3万2,758回）

4 1週間毎の接種回数推移（医療従事者等・高齢者）



新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

5 高齢者向け接種

- 重症化リスクの高い高齢者の方々に、一日も早くワクチン接種を受けていただくため、市町村が行う集団接種に対する支援に加え、医療機関において実施される個別接種や集団接種に係る働きかけにも取り組む。
- 感染状況が極めて深刻な状況にあり、人口が集中し、道内感染者数の3分の2を占める札幌圏に道医師会等と連携・協力の下、6月19日から7月末(予定)までの間、道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」を設置。予約受付を6月14日から開始。

6 職域接種の開始

- 6月8日14時から、国のウェブ申請フォームにおいて、職域接種を希望する企業等からの受付を開始。
- 職域接種を希望する業界団体の要請を踏まえ、WEB説明会により制度内容等を周知。
- 道においては、感染症対策本部指揮室(ワクチン班)と本庁各部、振興局が連携し、実施を希望する企業や市町村への受付・支援体制を構築。また、道ホームページにおいて、国の申請フォームや関連窓口へのリンクなどの情報を掲載。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

7 接種促進に向けたサポート

- ワクチン接種のオンライン予約について、デジタル機器に不慣れな方へのサポートが一つの課題となっていることを踏まえ、携帯ショップにおいて自主的な取組として、ワクチン接種のオンライン予約のサポートを実施。

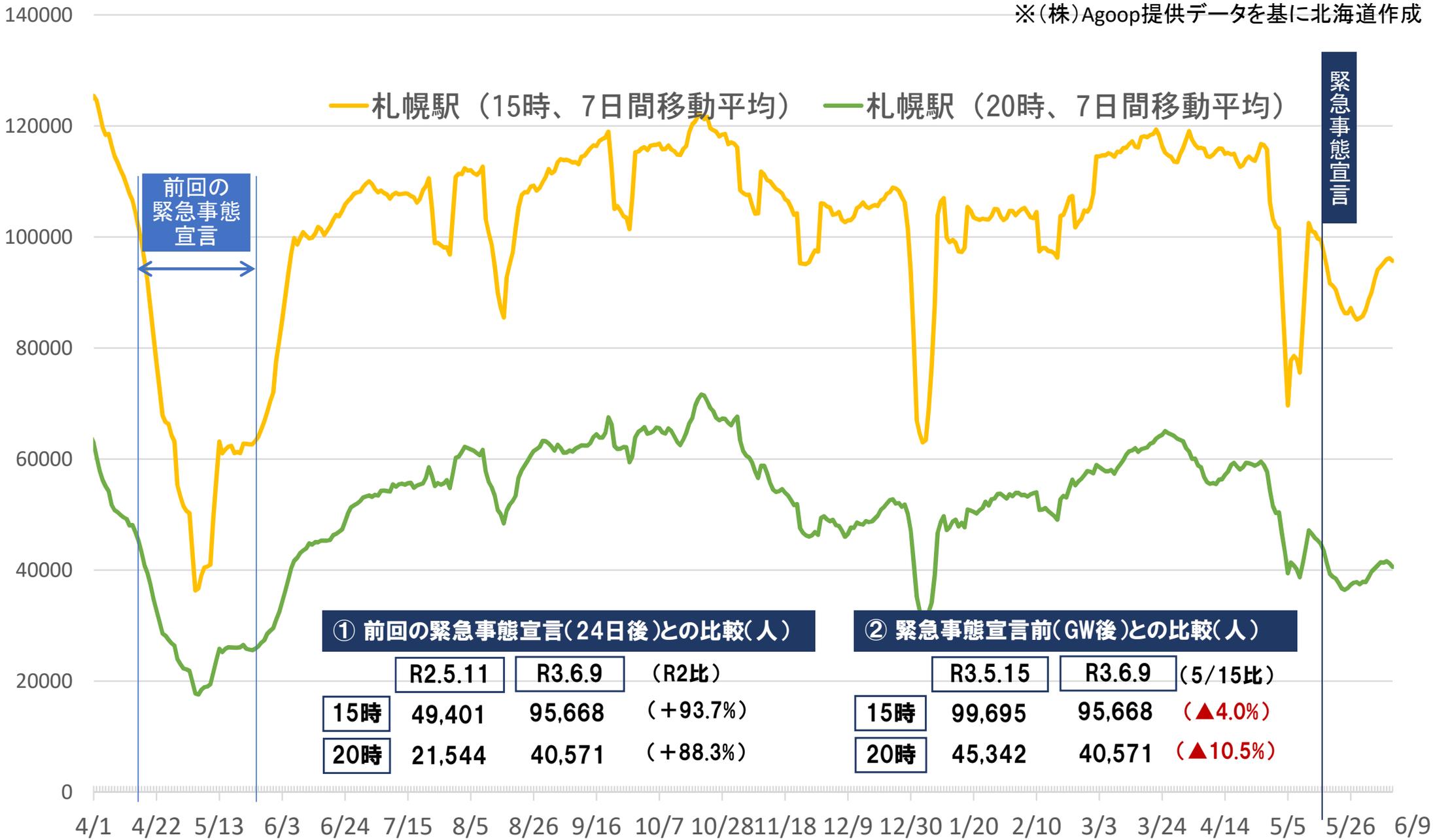
＜サポートを実施している携帯ショップ＞

区分	実施方法	備考
ドコモショップ	「スマホ教室」として実施	事前予約、ドコモ以外も可
auショップ	「個別相談」を実施	事前予約
UQスポット	「個別相談」を実施	事前予約
ソフトバンクショップ	「個別相談」を実施	
ワイモバイルショップ	「個別相談」を実施	

- 一部の相談事業所や薬局、ボランティアなどが、高齢者の予約サポートを実施中。今後こうした取組を広げ、高齢者の方が身近なところでサービスを利用できるよう取り組む。

札幌駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成

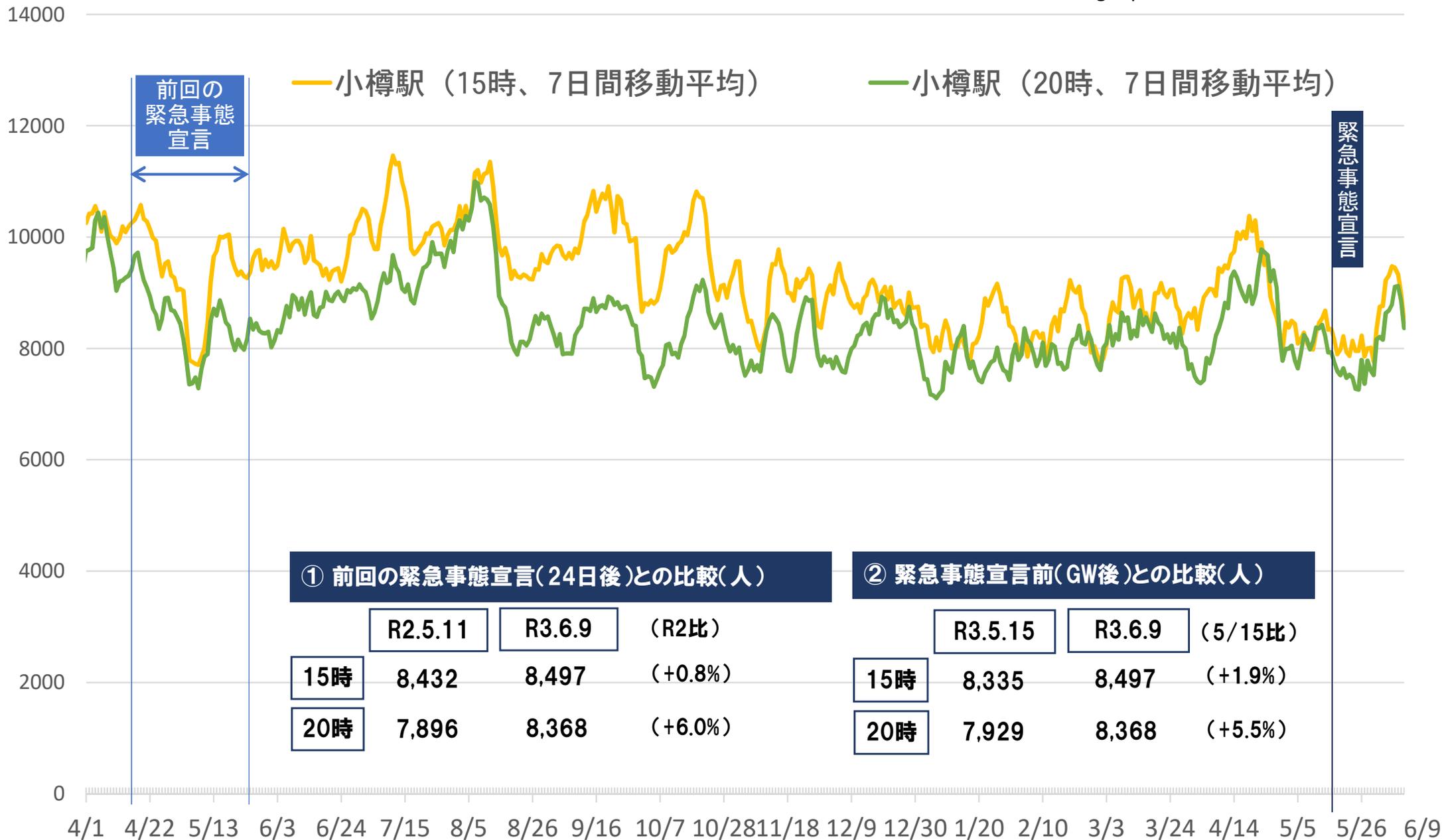


※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



小樽駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成

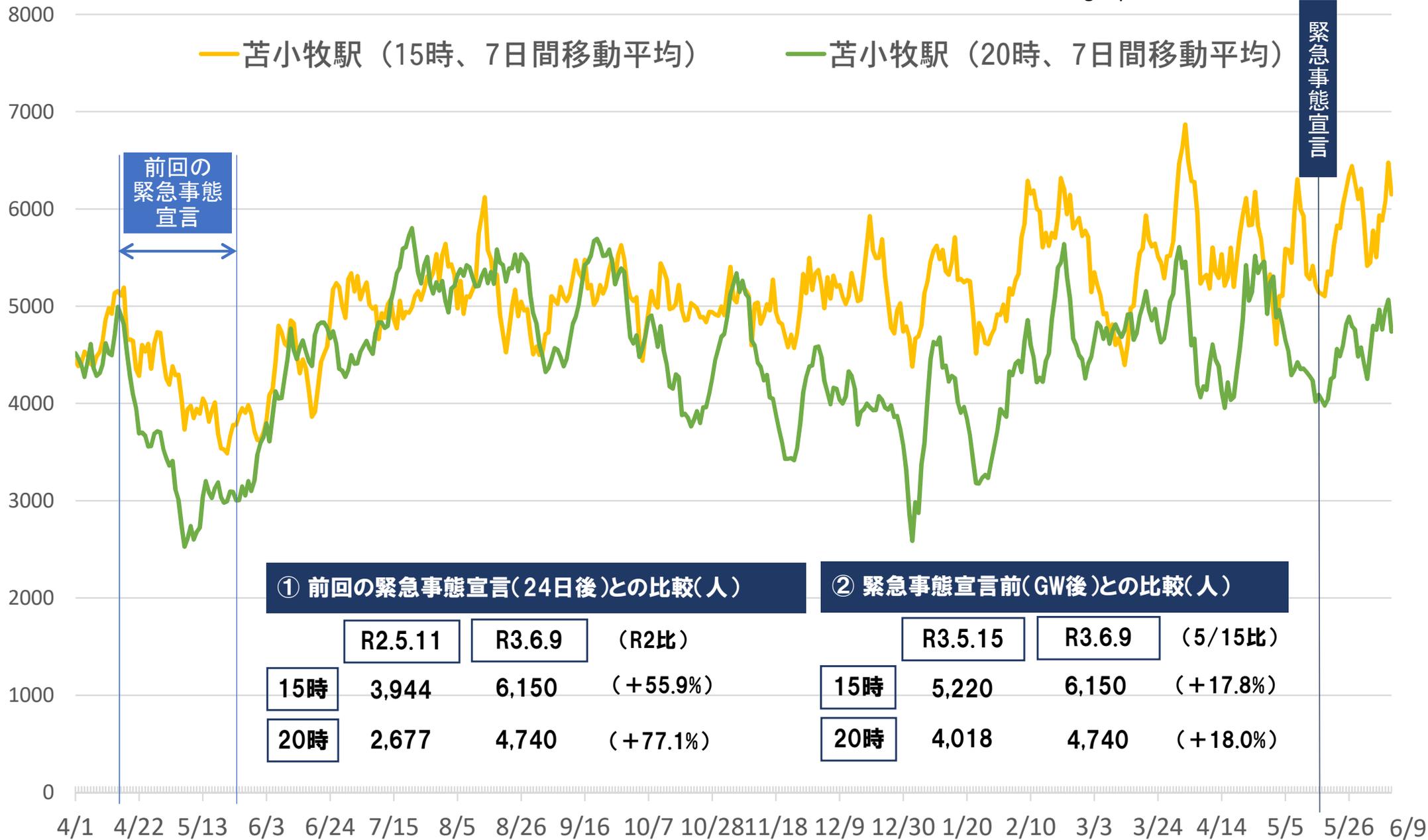


※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



苫小牧駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



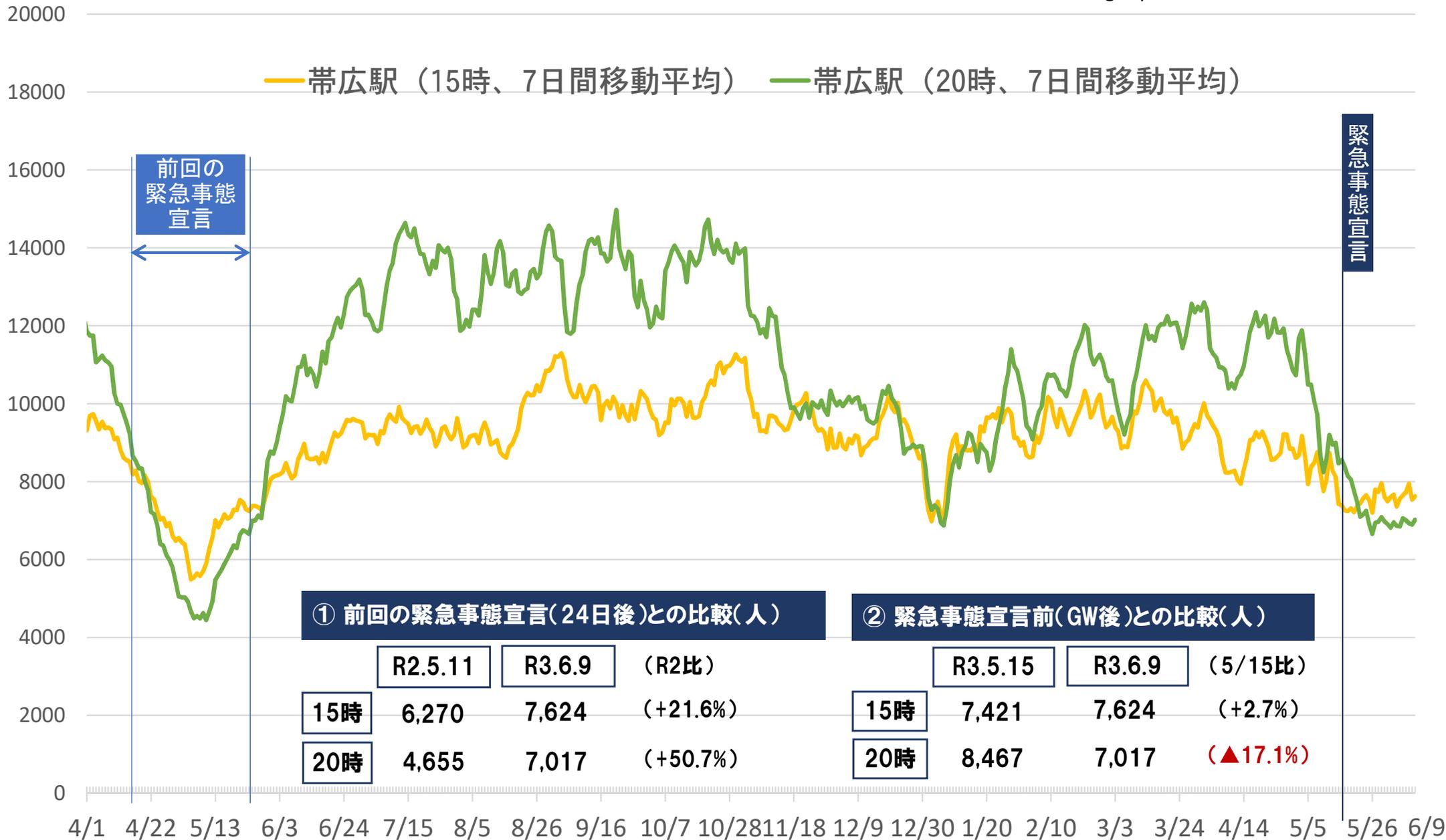
函館駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



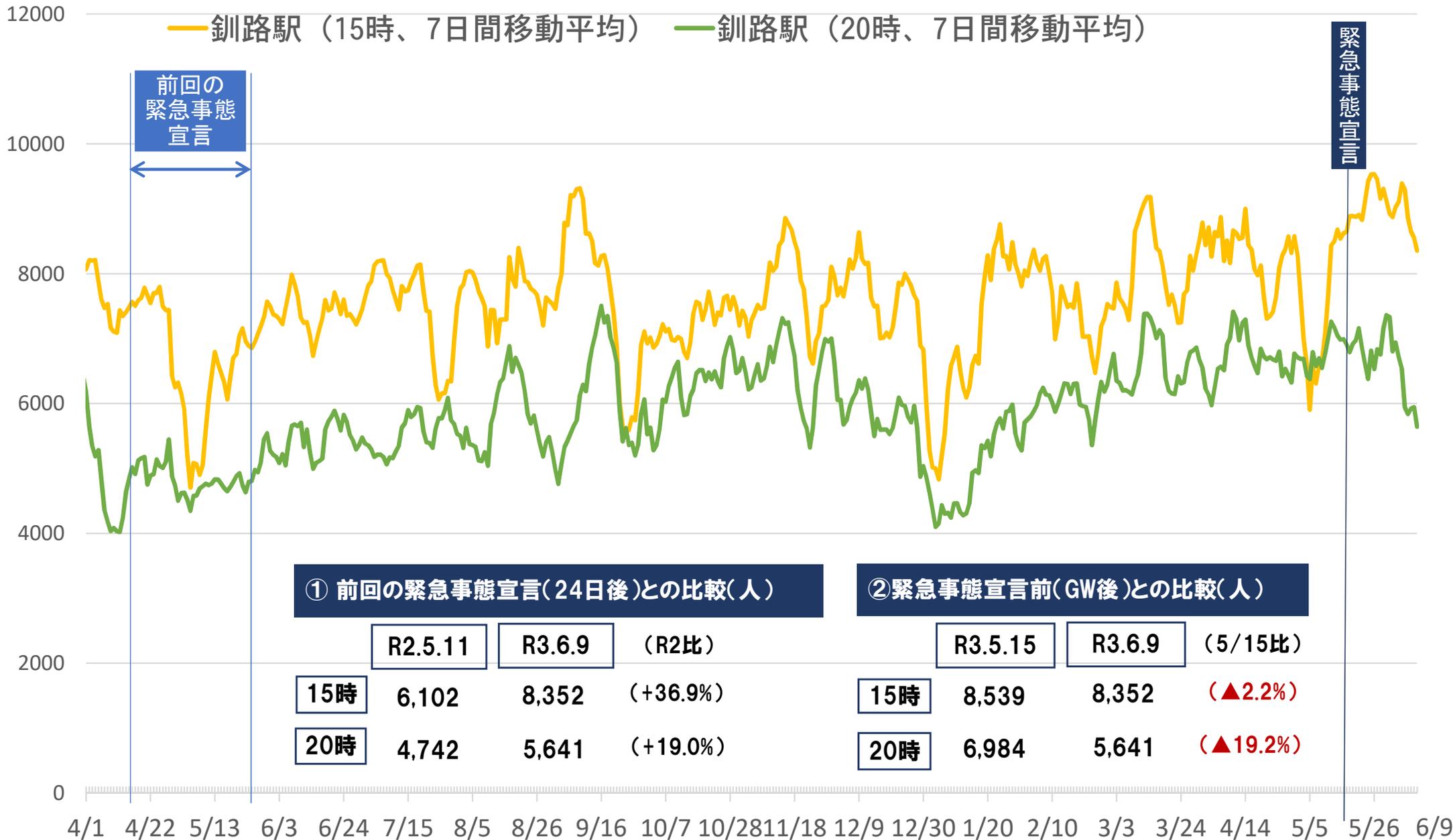
帯広駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



釧路駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



総評①

【感染状況】

- 全道的に新規感染者数は減少が続いているものの、引き続き、高い水準となっている。
- 特に、特定措置区域の石狩振興局管内では、病院、社会福祉施設、学校等の集団感染も継続して発生し、新規感染者数は、10万人当たり約40人と依然高い水準にある。小樽市及び旭川市では、新規感染者数は改善が見られる。
- 措置区域の感染者数も減少傾向にある。
- 人流は、6月に入り、増加している地点が見られる。

【医療提供体制】

- 自宅や宿泊施設療養を含めた療養者数は減少してきているものの、引き続き、高い水準にあり、入院患者数についても高い水準が続いている。特に札幌市内においては、入院の調整が困難な状況にあるなど、医療の限界とも言える状況は続いている。
- 一部の地域の基幹病院等においても、その機能を維持することが厳しい状況にあり、怪我や急病など通常の医療が直ちに受けられなくなる恐れがある状況が続いている。

【ワクチン】

- 接種を希望する20万2千人の医療従事者への接種は、6月9日現在において、1回目102.7%、2回目72.0%、また、高齢者166万人への接種は、1回目22.9%、2回目2.4%が終了した。直近1週間における一日当たりの接種回数は、約3万3千回となっている。

【デルタ株スクリーニング検査】

- 6月4日から、道立衛生研究所において検査を開始したほか、6月9日現在、PCR検査が可能な10道立保健所のうち、9保健所においてデルタ株スクリーニング検査体制を整備済みであり、今週中に、1保健所も整備予定。

総 評②

【今後の対策】

- 新規感染者数の減少傾向を確実なものとするため、引き続き、全道域で人と人との接触を徹底して抑えるための対策を実施し、特に、特定措置区域において、飲食店等への見回りや普及啓発などの対策に継続して取り組むとともに、札幌市内においては、さらなる徹底を図る。さらに、人流の増加傾向が見られることから、特に週末に向けて、外出を控えるよう、徹底した呼びかけを行う。
- 来道を検討されている方々に対しては、来道を極力控えるよう呼びかけるとともに、道外に拠点のある企業など、道が有する様々なネットワークを通じて協力を働きかける。
- 自宅で療養される方に対し、食品や日用品セットの配付やパルスオキシメーターの貸与に加え、保健所による健康観察の徹底や必要に応じた在宅医療の提供など、万全の支援を行う。
- ワクチン接種を希望する方が、1日も早く接種を終えることができるよう、道医師会や札幌医科大学との連携、協力の下、札幌圏に道直営の集団接種会場を設置するほか、引き続き、市町村支援や職域接種への対応を進め、ワクチン接種の促進を図る。
- 更に感染しやすい可能性があるデルタ株について、道所管分については、原則、感染経路不明の陽性者の全ての検体の検査を実施。札幌市など保健所設置市との連携を図り、デルタ株の監視体制を強化する。